

令和 5(2023)年度「足工高インターンシップ」実施要項

1 趣旨

生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を身に付けさせるとともに、勤労観・職業観や進路選択への積極性の醸成、学習意欲の向上など、高等学校段階におけるインターンシップの目的を鑑み、学校の特色や生徒の実態等を踏まえ、本事業を実施する。

2 対象生徒

2 年生 157 名（内女子 38 名）

機 械 科 1 組	39(1)	電気システム科	39(2)
機 械 科 2 組	39(0)	産業デザイン科	40(35)

3 実施期日・時間等

実施期日 6 月 27 日（火）～6 月 30 日（金）の 4 日間実施

就業時間 およそ 8 時～16 時

出勤時刻、終了時刻等は事業所の都合に合わせ、休憩時間を含め 1 日 8 時間程度とする。昼食については基本的に持参させることとし、事業所の都合により従業員と同じものを注文できる場合はお願いする。

4 実習内容

学校、事業所の担当者間で協議する。

（例）作品製作、現場作業、設計・実験・検査補助、事務補助、書類整理、梱包作業、商品整理・運搬・販売、介護補助、清掃作業など

5 実習先事業所

昨年度実施の事業所など約 100 事業所に依頼する。

6 班分け

学科との関連、部活動、地理的条件等を考慮しながら、5 月中に班分けを終了し、生徒、保護者、実習先事業所に連絡する。

7 事前打合せ、巡回指導

事前打合せは担当職員が生徒と共に事業所を訪問し、打合せを実施する。

実施期間中、担当職員が巡回する。

8 安全確保

事前指導を充分実施する。（趣旨説明・安全指導・交通関係・・・礼儀作法等）
次の保険に原則として全員加入する。

日本スポーツ振興センター（費用は本人負担：年度当初に同意書を提出し加入済み）

障害 4,000 万円(1 級) 死亡 3,000 万円

賠償責任保険(産振中央会)（費用は県からの補助）

対人 1 億円限度 対物 2,000 万円限度

9 教育課程

「学校行事」の一環として実施する。

10 アンケート等

生徒、事業所にアンケートをお願いする。生徒は日誌（報告書）を提出する。

11 報酬

参加生徒は報酬を受け取らない。